

ピアニスト 松本和将の 「効果的なペダルのテクニック」公開講座



～ピアノを演奏する上で重要なペダルのテクニックを、ピアニスト松本和将さんの実際の演奏を交えながらわかりやすく解説します。ピアノ調律師によるピアノの構造についての説明もあり、ピアノ学習者必見の内容です。～

2009年 12月5日(土) 2:00 P.M. 開講

カワイ表参道 サロンコンサート パウゼ

受講料：一般 2000円 会員 1500円

松本 和将 (まつもと かずまさ) プロフィール

1979年、岡山県倉敷市に生まれる。

幼い頃よりピアノに目覚め、倉敷青陵高校在学中、地元で演奏活動を行うと共に、ホロヴィッツ国際ピアノコンクール第3位など国内外のコンクール高校の部で上位入賞。また、ジュニアオーケストラやバンド等、幅広い音楽活動を経験する。

1998年、東京芸術大学1年(19才)で、第67回日本音楽コンクールに優勝し、併せて増沢賞はじめ全賞を受賞。2001年第53回ブゾーニ国際ピアノコンクール(イタリア)第4位。2003年には世界三大コンクールの一つ、エリザベト王妃国際音楽コンクール(ベルギー)では第5位入賞を果たす。

1999年より各地での活発な演奏活動を開始。ソリサイタルや室内楽をはじめ、これまでにブラハフィル、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィル、東京シティフィル、群馬交響楽団、ベルギー国立オーケストラ、大阪フィル、岡山フィル、倉敷音楽祭祝祭管弦楽団他多くのオーケストラと協演。米国、チェコ、中国、ドイツ、フランス、スウェーデン、ニュージーランドなどでの演奏会にも出演する。

室内楽では2006年～2007年オーボエの宮本文昭ラストコンサートツアーに参加。チェロの趙静とのデュオ、ソプラノの中嶋彰子との共演も好評を博す。2006年、ベートーヴェン3大ピアノソナタで全国ツアーを行う。2008年バイオリンの渡辺玲子氏とNHK-FM「ベストオブクラシック」に出演。東京芸術大学創立120周年記念音楽祭に出演。別府アルゲリッチ音楽祭に招待され、リサイタル&マスタークラスを行う。ニュージーランド、クライストチャーチの大聖堂でのコンサートでは、立ち見も含めて700人以上もの聴衆が押しかけ、大盛況のコンサートとなる。

ビクターエンターテインメントより9枚のCDをリリース、最新アルバム「後期ロマン派名曲集」はレコード芸術で特選盤に選ばれる。

近年はジャンルを超えて、和太鼓、箏、尺八など和楽器とのコラボレーションやジャズにも活動を広げている。

2009年より東京芸術大学非常勤講師、くらしき作陽大学特任准教授として後進の指導にもあたる。

谷口厚子、芦田田鶴子、故中島和彦、角野裕、御木本澄子、バスカル・ドヴァイヨンに師事。

岡山県芸術特別顕賞、倉敷市芸術文化栄誉章、福武文化奨励賞、マルセン文化賞、エネルギー音楽賞受賞。